

【オーガニック&ナチュラルライフ ガーデンフェア出店概要】

1 趣旨

国においては令和3年5月、みどりの食料システム戦略を策定。2050年の目指す姿の実現に向け、有機農業など環境負荷低減への取組についての理解促進に向けた啓発事業について、山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町)により取り組んでいく。内容については、農林水産業の生産者や事業者に加えて市民の皆さんに対して、環境保全や人や自然にやさしい暮らしを提案するとともに、持続可能な農業や流通、消費について考えていただく機会とする。

2 開催日時 令和7年11月2日(日) 9:00~15:00

3 開催場所 山口市中央公園(山口市中央町7)

4 ブース仕様

- ・物販&PRブース:1小間サイズ 2.5m×2.5m 程度
タープテント、長机2台分とパイプ椅子2脚
- ・飲食販売ブース :キッチンカー

5 出店募集ブース小間数

- ・物販・PRブース 70小間程度 、 キッチンカー 6台程度

6 出店対象者

- ・物販・PR:山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町)の『環境負荷低減活動に取り組む』農業者・事業者等
 - ・有機農業や減化学肥料・化学農薬による栽培に取り組む農業者
 - ・人や自然、環境にやさしい商品(※)や取組を行う農業者・事業者等
 - ・本イベントの趣旨に沿った農業者・事業者等

※有機栽培や減化学肥料などの取組により生産された生産物や、それらを原材料として生産された加工品

例)米、野菜、花、苗などの農林水産物、はちみつ、無添加食品、弁当、加工品(ジュース、ゼリー、クッキー、パン、スイーツ、ドライフルーツ、ジャム、梅干し、漬物、味噌、チョコレート、お酒、ビール、お茶等)、ジビエ、石鹸、洗剤等)、エシカル雑貨・アート、たい肥等

- ・飲食販売:減化学肥料・化学農薬等環境負荷低減を図った原材料や自然栽培、無添加等の取組により生産された食材を原材料とした飲食の提供が可能な事業者等

・ワークショップ:

- 自然素材やリサイクル素材を使用したワークショップ
(稲わらを使用したひんめりづくり、革細工、端材を使用した木工、流木やシーグラスを使用したオブジェづくり、どんぐりや竹などを使った遊び体験など)
- 地域に伝わる伝統的な食や技術を伝えるワークショップ
簡単なたい肥づくりやそれらを活用した家庭菜園づくりのワークショップ
身近な自然や暮らしを楽しむWS(簡単お茶づくり、野の花をいけるWS)、
健康で豊かな暮らしにつながるWS等

7 販売品等

- ・本イベントの趣旨に沿った農林水産物、商品等

※主催者が当イベントの趣旨に合致しないと判断した場合は、出店をお断りする場合があります。

8 出店料

- ①山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町)の出店者…**無料**

- ②山口県央連携地域外の出店者…5,000円

※出店者は①・②いずれも、イベント用(ガラポン等を検討中)に1出店あたり、農林水産物や自社商品を3点、ご提供をお願いいたします。

※電気の使用については、出店料とは別途5000円で対応いたします。

※また、旅費、試食サンプル等経費、小間装飾費(幟、横幕等)、備品・什器、発電機等のレンタル費、指定駐車場以外の駐車場代など出店に伴う経費(準備費用含む)は出店者負担となります。

9 その他

- ①販売

保健所の許可が必要な物品・飲食については、原則、出店者において申請許可を受けてください。

- ②試飲・試食

試食・試飲について、現時点では実施可能とします。

ただし、試食等を行う場合は、個別包装とするか、小皿に分けるなどの対応を講じてください。また、除菌アルコールスプレーの設置等対応ください。

- ③会場

山口市中央公園/山口市巾園町7
(山口情報芸術センター[YCAM]、
山口県済生会山口総合病院前)

※駐車場に限りがありますので、
乗り合いに御協力願います。

- ④その他

申し込み多数の場合は、本事業の趣旨に沿った農業者及び事業者を優先させていただきます。
予め御了承願います。



10 申し込み 令和7年6月16日(月)まで

- 11 お問い合わせ 山口市農業振興課 (TEL083-934-2817、FAX083-934-2651、
e-mail n-shinkou@city.yamaguchi.lg.jp)

参考資料:第2回オーガニック&ナチュラルライフ ガーデンフェア(R6.11.3) 来場者 約 5,500 人

